

外川ふんわりまち歩き

身近で楽しめる。「坂の町外川」をふんわり散策



📍 **おかず通り**

食べ歩きやお土産スポット



を記したプレート
ある名前がついている



▲本浦通り
どの坂道からも海を臨む



▲崎山治郎右衛門碑
外川繁栄の礎を築いた人物

外川千軒大繁盛

古き良き漁師町の面影を残す外川町。

紀州広村（現和歌山県）から移住した崎山治郎右衛門が1658年に波止場の築港工事や街区を整備し、紀州の人を呼び寄せました。

イワシ漁で「外川千軒大繁盛」と言われたほど、外川の町は活気に満ちあふれていました。

時を戻そう

江戸時代初期に栄えた街並みはノスタルジックでまち歩きにぴったり。

外川流の食べ歩きスポット「おかず通り」には美味しいお店が並びます。

漁港へ向かって真つづく続く8本の急な坂道は漁師の暮らしに欠かせない生活道でした。それと直角に交わる道が織りなす碁盤目状の街並みは、どこか懐かしく「映える」写真を撮ることが出来ます。

リモートトリップ

銚子に來られない家族や友人などに、SNSを通して外川の魅力を発信しませんか。「#外川ふんわりまち歩き」で遠くからバーチャルの銚子旅を。